

項目	内容
名称	プラセンタ、胎盤 [英]Placenta [学名]-
概要	<p>プラセンタは、哺乳類の胎盤で、母体の子宮内腔に形成され母体と胎児の臍帯を連絡する器官である。呼称が類似した成分として、魚の卵巣膜より抽出した『海洋性プラセンタ』『マリンプラセンタ』、植物の胎座 (placenta) より抽出した『植物性プラセンタ』などがあるが、ここでは哺乳類の胎盤について扱う。</p> <p>プラセンタは母体から胎児へ酸素や栄養素を供給し、胎児からの老廃物を母体へわたすほか、造血、タンパク質合成、ホルモン分泌などの機能も担う。</p> <p>ヒト由来のプラセンタは「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」であるため食品には使えない。健康食品の素材としては、ブタ、ヒツジ、ウマのプラセンタから成分を抽出したエキスおよびそれを凍結粉末化したエキス純末が使用されている。</p>
法規・制度	<p>■食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> 胎盤 (シカシャ) ヒト胎盤：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。 胎盤 (ウシ/ヒツジ/ブタ) ウシ、ヒツジ、ブタの胎盤：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。 <p>・サプリメントの原材料として以前はウシの胎盤が使用されていたが、日本国内でウシ伝達性海綿状脳症 (BSE) が確認されたことから安全性が問題視され (101) (102)、現在ではウシの胎盤は使用されていない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> プラセンタエキスは、タンパク質、ペプチド、アミノ酸、核酸等の生理活性成分を含むとされている。しかし、ホルモン、酵素、成長因子、サイトカイン等の大きなタンパク質は、摂取した場合に消化・分解されるため、生理活性はないとされている (PMID:24313619)。 プラセンタエキスには、プラセンタの構造体であるタンパク質の加水分解物としてのペプチド、アミノ酸が豊富に含まれており、これらのペプチド中には生理活性を示すものもあるとされている (2021210615)。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> 豚プラセンタのアミノ酸を高速アミノ酸分析計により、性ホルモン (エストラジオール、プロゲステロン、テストステロン) を125I RIA測定キットにより、残留抗生物質をシンチレーションカウント法により測定した報告がある (104)。 医薬部外品原料規格2021では、医薬部外品原料としてのブタまたはウシのプラセンタエキスに含まれる窒素 (N:14.01) 量を、セミマイクロケルダール法、アルカリフォスファターゼ力価を比色法により規定している (106)。

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトでの評価 脳・神経・感覚器	RCT ・健康な女性19名(20歳以上、日本)を対象とした二重盲検クロスオーバー無作為化プラセボ対照試験において、プラセンタ抽出物200 mg/日を4週間摂取させたところ、睡眠の質(ピッツバーグ睡眠質問票)、気分の評価(POMS)、慢性疲労症候群(Cancer Fatigue Scale)に影響は認められなかった(2019266132)。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献	<p>(30)「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)(1999153699) 日本皮膚科学会雑誌. 2001;109:197-8. (2009349680) 皮膚科の臨床. 2009;51(9):1137-40. (2002185402) 皮膚. 2001;43(Suppl.23):53-7.</p> <p>(101)平成13年10月16日 医薬審発第1434号 ウシ等由来成分を原料として製造される医薬品、医療用具等の品質及び安全性確保の強化に係る承認申請等の取扱いについて</p> <p>(102)平成十五年五月二十日 厚生労働省告示第二百十号</p> <p>(104) J Food Sci Nutr. 2007;12:89-94.</p> <p>(105) 厚生労働省ウェブページE型肝炎ウイルスの感染事例・E型肝炎Q & A (PMID:24313619) Climacteric. 2014 Aug;17(4):370-6. (2016072325) 日呼吸誌. 2015;4(6):464-7. (PMID:28662016) MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2017 Jun 30;66(25):677-678. (2016383214) 気管支学. 2016;38(Suppl):S333. (2018029422) 日本女性医学学会雑誌. 2017;25(suppl):215. (2021210615) 日本補完代替医療学会誌. 2020;17(2):99-104.</p> <p>(106) 厚生労働省医薬食品局 医薬部外品原料規格 2021 (2019057572) 薬理と治療. 2018;46(6):1023-34. (2019266132) 新薬と臨牀. 2019;68(6):781-93.</p>
------	---